

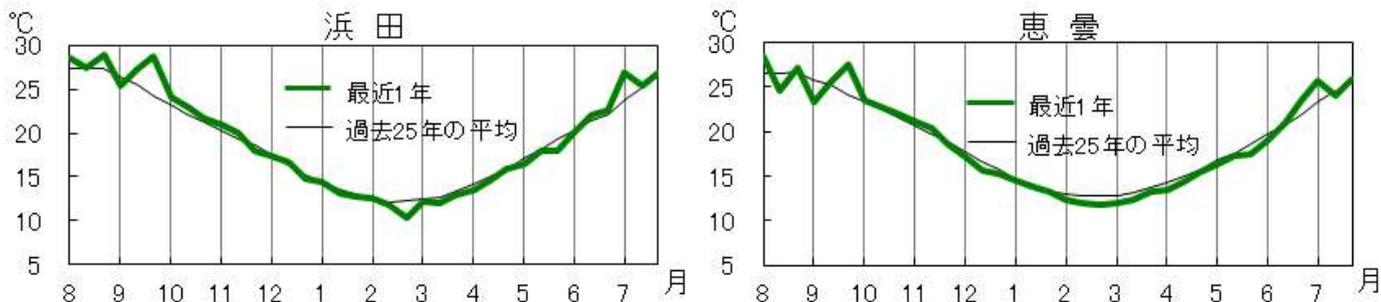


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《7月の海況》



| 7月 | 浜田     |       |       | 恵曇     |       |       |
|----|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
|    | 評価     | 平均    | 平年差   | 評価     | 平均    | 平年差   |
| 上旬 | はなはだ高め | 26.4℃ | +1.2℃ | はなはだ高め | 25.4℃ | +0.9℃ |
| 中旬 | 平年並み   |       |       | 平年並み   |       |       |
| 下旬 | 平年並み   |       |       | 平年並み   |       |       |



## 《7月の漁況》

### 【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の1.0倍、マアジは平年の2割、前年の8割でした。隠岐地区ではウルメイワシ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は50.0トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、ウルメイワシは3,222トンで平年の1.0倍、前年の3.0倍、サバ類は1,977トンで平年の2.3倍、前年の1.7倍、マイワシは1,495トンで平年の1.1倍、マアジは86トンで平年の2割でした。

### 【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ（全体の50%）、スルメイカ（全体の50%）が主体で1隻1航海当りの漁獲量は69.8kgで平年を下回りました。西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカ（全体の100%）が主体で1隻1航海当りの漁獲量は113kgで平年並みでした。

### 【ばいかご漁業】

石見地区ではエッチュウバイを主体に、総漁獲量は41.4トンで平年並み、1隻1航海当りの漁獲量は1.4トンで平年を上回りました。エッチュウバイの漁獲量は40.1トンで平年の1.4倍、銘柄別では「中」「中大」および「大」の3銘柄で全銘柄の約86%を占め、特に「大」は19.2トンで平年の2.0倍でした。

### 【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、シイラは平年の1割未満、その他ヒラマサも平年の1割未満でした。

### 【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は29.8トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の6.0倍となり、ソウダガツオ類は8.7倍、マアジは9割でした。石見地区ではサバ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は27.6トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の3.9倍、マアジは2.0倍、イサキは平年の1.4倍でした。隠岐地区ではサバ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は33.0トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の7.5倍、マイワシは平年の67倍、ブリは平年の1.3倍でした。

### 【釣り・縄】

出雲地区ではケンサキイカ、アマダイ類、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は17.0kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ケンサキイカは平年の4割、アマダイ類は平年の1.9倍、ブリは平年の7.1倍でした。石見地区ではケンサキイカ、アマダイ類、キダイ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は15.7kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ケンサキイカは平年の4割、アマダイ類は平年の2.0倍、キダイは平年の1.4倍でした。隠岐地区ではスルメイカ、マダイ、カサゴ・メバル類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は24.0kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、スルメイカは平年の1.4倍、マダイは平年の1.0倍、カサゴ・メバル類は平年の6割でした。

## 【令和7年7月の漁獲統計】

| 漁業種類            | 地区 | 主要魚種                      | 総漁獲量    |       |       | CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量) |       |       |
|-----------------|----|---------------------------|---------|-------|-------|---------------------|-------|-------|
|                 |    |                           | 漁獲量     | 前年比 % | 平年比 % | 漁獲量                 | 前年比 % | 平年比 % |
| 中型まき網           | 浜田 | サバ類                       | —       | —     | —     | —                   | —     | —     |
|                 | 隠岐 | ウルメイワシ                    | 6,846トン | 258%  | 113%  | 50.0トン              | 130%  | 110%  |
| イカ釣り<br>(5トン以上) | 浜田 | ケンサキイカ、スルメイカ              | 4.5トン   | 53%   | 73%   | 69.8 kg             | 50%   | 74%   |
|                 | 西郷 | スルメイカ                     | 7.0トン   | 73%   | 50%   | 113 kg              | 102%  | 93%   |
| ばいかご            | 石見 | エッチュウバイ                   | 41.4トン  | 198%  | 129%  | 1.4トン               | 102%  | 117%  |
| しいら漬け           | 石見 | シイラ<br>(*操業船が1隻のみのため公表不可) | —*      | —*    | —*    | —*                  | —*    | —*    |
| 定置網<br>(大型)     | 出雲 | サバ類                       | 388トン   | 159%  | 147%  | 29.8トン              | 159%  | 147%  |
|                 | 石見 | サバ類                       | 111トン   | 267%  | 179%  | 27.6トン              | 267%  | 179%  |
|                 | 隠岐 | サバ類                       | 99.0トン  | 151%  | 222%  | 33.0トン              | 151%  | 222%  |
| 釣り・縄            | 出雲 | ケンサキイカ、アマダイ類、ブリ           | 26.4トン  | 111%  | 82%   | 17.0kg              | 79%   | 85%   |
|                 | 石見 | ケンサキイカ、アマダイ類、キダイ          | 28.2トン  | 97%   | 73%   | 15.7 kg             | 80%   | 84%   |
|                 | 隠岐 | スルメイカ、マダイ、カサゴ・メバル類        | 13.1トン  | 94%   | 59%   | 24.0 kg             | 107%  | 117%  |

※ 平年比：過去5年の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ